



【今月の主な内容】

- 2 被災した居住用宅地の買取りに係る抵当権解除手続きの取り扱い
- 5 4月1日から町の組織の一部が変わりました
- 6 副町長就任のあいさつ
- 7 消防団協働事業所表示制度がスタート
- 9 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン開催中!
- 10 国民健康保険・後期高齢者医療保険
並びに介護保険の「一部負担金免除」終了のお知らせ
- 12 特集 東日本大震災から2年
- 15 東日本大震災三周年 山元町追悼式
- 16 やまもとホットニュース
- 24 暮らしの情報
- 30 ありがとう 中浜小学校

「閉校に伴い、校旗を返納」

中浜小学校閉校式(関連記事30ページ)

心をひとつに

チーム山元 復興へのあゆみ

被災した居住用宅地の買取りに係る抵当権解除手続きの取り扱い

従来、抵当権が設定されている土地については、土地所有者が債務を完済しなければ金融機関等は抵当権の解除ができませんでした。また、町も抵当権が設定されたままの土地については、買取ることができないため、町では買取りまでには抵当権の解除の手続きをお願いしてきました。今回、防災集団移転促進事業による被災した居住用宅地の買取りについて、国や金融機関等の協議により土地代金を残債に全額充当することで、金融機関等は抵当権の解除証明書を発行し、それを受けて、町では土地を買取ることが可能となりました。

※これらの取り扱いについては、お取引の金融機関等にお問い合わせ願います。

- ・土地代金を充当しても債務が残る場合も、抵当権の解除ができます。
- ・抵当権が解除されても、債務がなくなるわけではありません。
- ・金融機関等ごとに、提出書類や審査基準等が異なるため、まずはお取引の金融機関等へお問い合わせください。
- ・金融機関によっては、今回の取り扱いができない場合もありますので、お取引の金融機関等へお問い合わせください。

被災宅地買取りの取り扱い

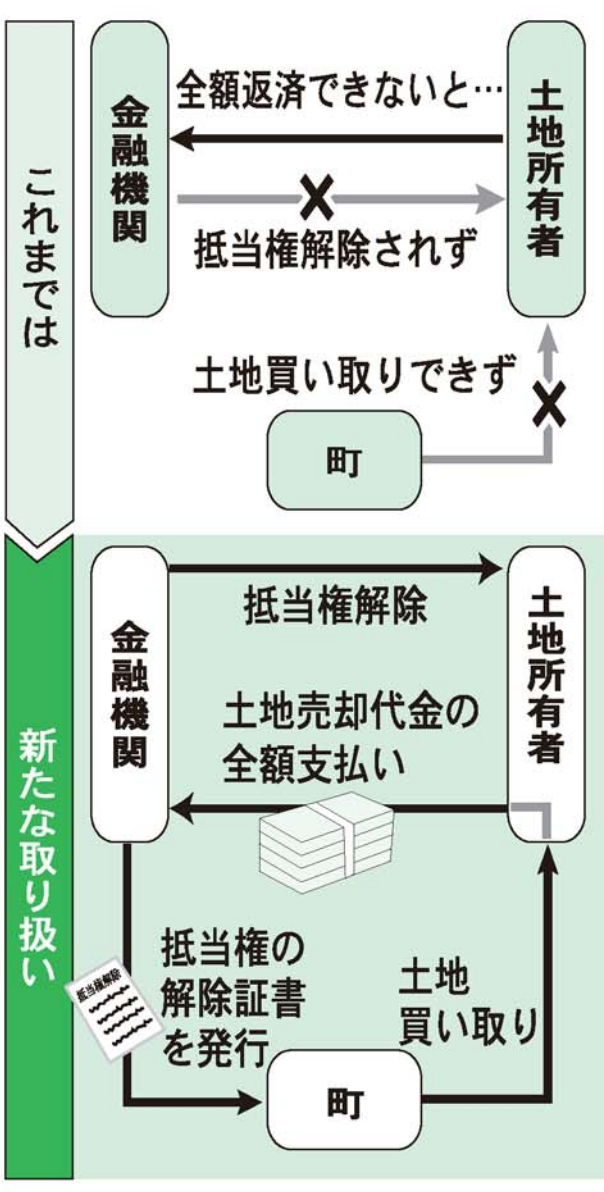
これまで被災宅地の買取りについて、防災集団移転促進事業の対象となる第1種・第2種災害危険区域から第3種区域への移転においては買取りを行うことはできないとの判断をしてきましたが、このような事例について、国や県に対し要望、確認をしてきたところ、買取りの対象とすることが制度上可能であるとの見解が示されましたので、お知らせします。なお、該当となる方、詳しい内容等は、お手数ですが、左記までお問い合わせ願います。

☎ 震災復興企画課 37-0497



防災集団移転促進事業における抵当権解除方法のイメージ

※ローンを完済できない方の場合



ローンをお借入れの個人の方へ被災ローン減免制度(個人版私的整理ガイドライン)をご活用ください

東日本大震災により返済が困難になった借入れについて、ガイドラインを利用することで、一定の要件のもと、債務の免除などが受けられます。従来の破産手続きとは異なり、個人信用情報(ブラックリスト)の登録などの不利益を回避でき、また、自由財産が認められ、弁護士費用もかかりません。

JR常磐線の復旧に向けて

JR常磐線の復旧については、先月19日(火)に国土交通大臣から新ルートでの復旧に関する変更認可をJR東日本が取得し、さらに同日県の都市計画審議会において都市計画決定が了承され、本格的に事業がスタートすることとなりました。

また、2月24日(日)には、JR東日本が中央公民館を会場に、地権者を対象とした用地補償説明会を開催し、用地補償の考え方を説明するとともに、同席した齋藤町長から地権者の方々に對して、用地取得に向けた協力要請がありました。

JR常磐線の早期運転再開に向け国土交通省東北運輸局に要請活動

2月28日(木)、齋藤町長は、阿部町議会議長らとともに国土交通省東北運輸局を訪れ、長谷川伸一局長と面会し、「認可手続きの迅速な処理」など、JR常磐線復旧事業に関する全面的な支援を強く要請しました。



東北運輸局にて(左から3番目が長谷川運輸局長)

JR常磐線の利便性の確保に向けて、要望活動を実施

2月19日(火)にJR東日本水戸支社へ、同月28日(木)には同仙台支社に対して、常磐線北部整備促進期成同盟会(相馬市・新地町・亘理町・山元町の首長および議会議長で構成)による要望活動が行われ、会長の齋藤山元町長が各支社長に要望書を手渡しました。



JR東日本里見支社長に要望書を手渡す齋藤町長

JR東日本側からは、「未曾有の大災害から復旧に懸命に取り組んでおり、今後も関係自治体と連携を図りながら、早期再開に向けて取り組んでいきたい」との回答がありました。

仙台支社に対する主な要望事項

- ◆ 町単独要望事項
 - ① JR常磐線代替バス始発および終発便の拡充
 - ② 町営によるJR駅間の直行バス運行への協力
 - ③ JR常磐線代替バスのJR坂元駅の上り待合所の設置
 - ④ 町内から仙台駅間の所要時間の短縮
- ◆ 構成市町共通要望事項
 - ① JR常磐線仙台駅・亘理駅間の(延伸後は浜吉田駅間)の便数を震災前と同様に復旧
 - ② 主要道路と交差する線路について、立体型での整備
 - ③ 朝夕便など、通勤・通学時間帯の増回

☎ 常磐線北部整備促進期成同盟会事務局 企画財政課 企画班 37-1118(内線221)



■ 一般社団法人「個人版私的整理ガイドライン」運営委員会「コールセンター」 ☎ 0120-380-883 ※受付時間 平日9時～17時



多くの地権者に出席いただきました

JR東日本では、町内に常磐復興用地事務所を設置し、

要請を受けた長谷川局長は「他の線区と違い、移設ルートなどスムーズな進捗を見せており、山元町の強い熱意を感じている。局としても



今回の組織再編は、東日本大震災により甚大な被害を受けた町の復旧・復興を早期に推進するにあたり、町東部地区のほ場整備事業をはじめとする農地整備事業の推進を担当する新たな室を設けるとともに、震災復興計画に基づく防災集団移転促進事業、災害公営住宅およびJ-R常磐線の復旧など、さまざまな復興事業推進を担当する部署の組織体制を見直し、新たな班を設けました。

さらに、産業振興課内に産業振興計画の策定や交流拠点の整備に向けた取り組みを積極的に推進し、柔軟で合理的かつ効率的な事務遂行の組織体制づくりを目指したものです。

4月1日から

町の組織の一部が変わりました

震災復興関連部署

体制強化の概要

■ 甚大な被害を受けた農地等の集積、整序化について、ほ場整備の手法を用いて行う農地整備事業を担当する農業基盤整備推進室を新設しました。

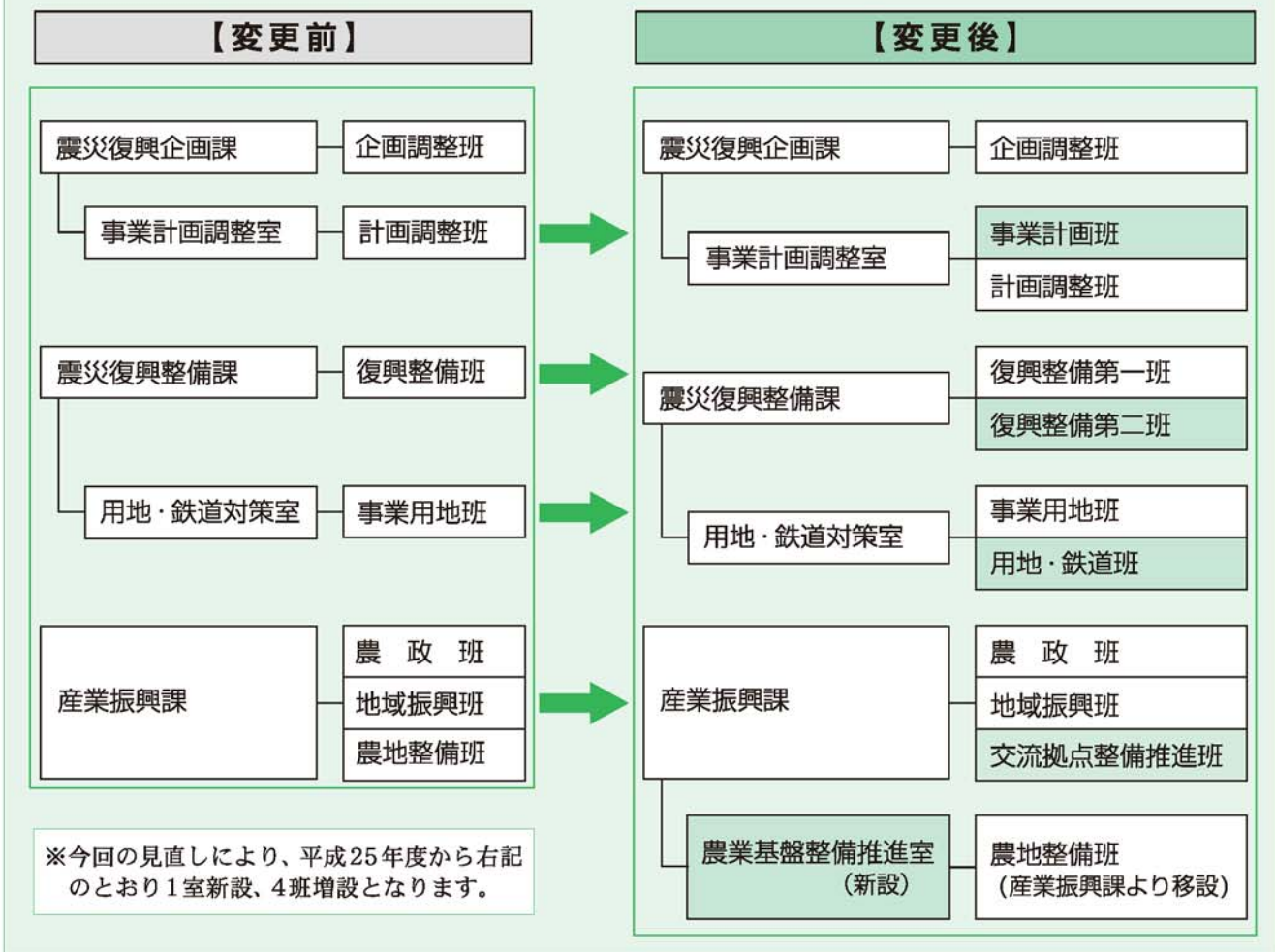
■ 平成25年度以降に事業が本格化するJ-R常磐線の用地取得支援業務、災害公営住宅建設事業、防災緑地整備事業および避難路整備事業などに対応するため、事業計画調整室、震災復興整備課に班を増設し2班集体にする。事業用地取得の本格化に対応するため、用地・鉄道対策室についても班を増設し2班集体としました。

■ 産業振興課に、震災からの復興の要となる産業振興計画および交流拠点の整備を図るため、交流拠点整備推進班を新設しました。

※その他、一部の部署で業務を変更しました。

☎ 37-1111(内線211)

課・室・班の組織の変更 対比図



シリーズ 「安全な工事のために」⑦

新年度を迎え、町内では、復旧・復興工事が本格化しており、大型車両の通行や片側交互通行など、町民の皆さんにはご不便をおかけしていますが、1日も早い震災からの復興であることのご理解とご協力をお願いいたします。

今月号では、昨年7月から計22回にわたり開催した「山元町工事安全協議会連絡会」での協議内容や対応状況について、ご紹介します。

今年度も引き続き、同連絡会を継続して開催し、安全な工事に努めますので、お気づきの点等がありましたら、下記までご連絡をお願いします。



安全な工事に向けて定期的に協議を開催



問題解決に向け現地を確認し、改善に努めています

■ これまで協議し対応した主な内容

ダンプ色別プレートの徹底	発注機関別で色分けプレートをダンプ前面と背面に貼付
ダンプ運行経路と運行時間の徹底	通学時間帯の通学路運行禁止
通行規制の情報共有	通行規制箇所から運行経路を変更し、渋滞緩和
土量の調整	円滑な工事進捗のための調整
再生材の活用	震災廃棄物の再活用
苦情対応	情報の共有と個別対応
道路維持補修	路面清掃、道路パトロールの強化、応急復旧

☎ 山元町工事安全協議会連絡会事務局

まちづくり整備課 施設管理班

☎ 37-5111(内線781)

シリーズ 「農地復旧」⑩

平成25年度津波被災農地の営農再開に関する留意事項

津波被害を受けた農地で復旧工事が完了し、本年度から作付け可能となる区域については、順次、地権者の皆さんに営農再開に向けた準備をしていただくよう、お知らせしています。

なお、引渡しを受けた農地の営農再開に際しては、以下の点についてご理解をお願いします。

① 全く同じ状態に戻すことが困難な場合があります

復旧にあたっては、津波によるガレキや堆積土砂の混入、また地盤沈下などにより、農地ごとに状況が異なるため工法も異なります。また、災害復旧事業は、新たに農地等を造成する事業ではないため、被災前の農地と全く同じ状態に戻すことは困難であることをご理解ください。

② 原形復旧が困難な場合、同等の効用回復を目的とします

災害復旧事業は、農地等を被災前と等しい状態に復旧する「原形復旧」を目的とした事業です。農地等を原形に復旧することが困難な場合においては、被災前と同等の効用回復を目的とした事業内容となります。

③ 営農再開には皆様の協力が不可欠です

被災前と全く同じ状態に復旧することが困難であっても、工事(行政)と営農(耕作者等)が協力しあえば、徐々に被災前の状態に近づくことは可能です。

※ 営農の早期再開に向けては、皆様のご協力が不可欠です。皆様のご理解をお願いします。

☎ 農業基盤整備推進室 ☎ 37-1119

消防団協力事業所表示制度がスタート

■消防団協力事業所表示制度とは？

有事の際、地域防災の中核を担う消防団。しかし、近年の就業構造の変化により、団員の多くが会社員などの被雇用者です。

消防団活動の充実や団員確保のためには、事業所等から消防団活動に対するご理解やご協力をいただき、被雇用者の方が少しでも消防団に入団しやすく、かつ、活動しやすい環境づくりを進めることが必要となります。

そこで、町では、従業員の消防団活動を積極的に協力する事業所に「消防団協力事業所表示証」を交付し、町広報紙やホームページなどでお知らせする「山元町消防団協力事業所表示制度」を4月からスタートします。

「消防団協力事業所」に認定されることで、表示証が社屋に掲示できるとともに、自社ホームページやパンフレット等でPRすることもでき、住民や顧客から社会貢献している事業所として認識され、事業所の信頼性の向上とイメージアップに繋がります。

町では、消防団と事業所との新たな協力体制を構築し、地域防災力の維持・向上に努めていきます。



■認定基準

次の基準のいずれかに該当する事業所等を認定します。

- 1 従業員が消防団員として、2人以上入団している事業所等であること。
- 2 従業員の消防団活動について、積極的に配慮している事業所等であること。
- 3 災害等における資機材等を消防団に提供するなどの協力をしていること。
- 4 その他消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与しているなど、町長が特に優良と認める事業所等であること。

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

☎ 危機管理室 ☎ 29-8002(内線217)

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して
山元町防災会議を開催

2月27日水、中央公民館会議室で「山元町防災会議」が開催され、消防・警察をはじめとした公共機関の関係者約30人が出席しました。

東日本大震災後初となったこの会議では、はじめに委員の任命式が執り行われ、続いて今後の災害発生に備えるための対策をまとめた「山元町地域防災計画」の見直し概要の説明が行われました。

齋藤町長は、計画策定に

関係機関と連携しながら、「地域防災計画」の見直しを進めていきます

ついて「千年に一度といわれる災害を経験した後では、もはや「想定外」という言葉は使えないと感じている。東日本大震災からの教訓・課題



を検討し、町民が安全かつ安心して暮らしていけるようなまちづくりと、次の災害への備えに取り組みまなければならぬ」と語りました。

町では、これからも各委員および住民と情報交換等を行い、平成25年度中に同計画の見直しの完成を予定しています。

☎ 危機管理室
☎ 29-8002(内線217)



本番さながらの各種訓練が繰り広げられました

当日は、伊藤由信消防団長から「普段は自分の仕事を持

ちながら消防団活動に従事する団員諸君には並々ならぬ苦労があると思うが、地域住民の期待に応えるため、有事の際迅速かつ的確に行動できるよう消防技術の研鑽に努めてほしい」との訓示が述べられ、引き続き、部隊訓練や消防ポンプの操作実践、実地放水などが行われました。

地域の安全・安心を守るため、消防団員は常に有事の際を想定し各種訓練を行い、日々消防技術の向上に努めています。

☎ 危機管理室
☎ 29-8002(内線217)



役場仮庁舎で行われた締結式には、齋藤町長、みやぎ生協の齋藤昭子理事長が出席。関係者が見守るなか、お互いに

2月28日(木)、役場仮庁舎2階第1・第2委員会室で「災害時における物資供給に関する協定調印式」が執り行われ、齋藤町長とNPO法人コメリ災害対策センターの笠原事務局長が協定書に押印し、協定が締結されました。

コメリ災害対策センターは、株式会社コメリが社会貢献事



高齢者見守りに向け強力にタッグ

高齢者見守り取り組みに関する協定締結式

協定書を取り交わし、連携協力を図ることを確認しました。協定締結後、齋藤理事長は「今後も高齢者世帯の安全・安心のため重要な役割を果たしていきたい」と意気込みを述べ、齋藤町長は協定の締結により、高齢者世帯の見守り体制の強化が図られ、町として大変心強い。今後も官民連携により、町民福祉の向上に努めていきたい」と話していました。

町では今後も、民間事業者の協力を得ながら、高齢者の見守り活動の促進に取り組みしていきます。

☎ 地域包括支援センター
☎ 37-3901(内線138)



防災体制の強化を図っていきます

協定締結後、笠原事務局長は「東日本大震災では、町内で営業していたコメリ店舗も被災した。協定を締結したので、最大限の協力ができると述べ、齋藤町長は「地域防災計画を見直ししていく上でも、物資の備蓄は重要であり、協定を通じて防災体制の強化を図っていきたい」と力強く話しました。

☎ 危機管理室
☎ 29-8002(内線215)



かどわき かつゆき
副町長 門脇 克行

昭和37年6月11日生(満50歳)
福島大学経済学部卒業。昭和61年宮城県に採用され、教育庁教育企画室長補佐、企画部政策課長補佐、北部地方振興事務所地方振興部次長、経済商工観光部商工経営支援課副参事兼課長補佐を歴任。

副町長就任のあいさつ

3月の山元町議会定例会におきまして、議会の選任同意を賜り、4月1日付で副町長を拝命いたしました。

かけがえのない多くの命を一瞬にして奪い去った大震災から2年が経過し、3度目の新年度を迎えました。あらためて犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたします。

山元町の復興に向けた歩みは、町民の皆様方のご理解とご支援のもと、震災復興計画に基づき着実に進められておりますが、いよいよその動きが本

格化してまいります。

このような重要な時期に副町長の大役を仰せつかり、その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

時間の経過とともに、課題も多様化し、難度も増していくと思いますが、一人でも多くの町民の皆様が将来に向けて希望の持てる、そして後世に誇れるまちづくりを目指して、誠心誠意努めてまいります。

皆様のご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

副町長退任のお知らせ

平成22年10月1日から2年6カ月間にわたり副町長の任にあたっていただきました平間英博氏(宮城県派遣)が、派遣期間満了により先月31日付で退任されましたので、お知らせします。

高齢者見守り取り組みに関する協力協定を締結

町とみやぎ生活協同組合(以下、みやぎ生協)は、高齢者の見守り活動の一環として、高齢者の孤立死を防止し、安心して自立した生活を営めるよう支援することを目的に、2月28日(木)、「高齢者見守りへの取り組みに関する協力協定」を締結しました。

民間事業者と各種協力協定を締結

協定書を取り交わし、連携協力を図ることを確認しました。協定締結後、齋藤理事長は「今後も高齢者世帯の安全・安心のため重要な役割を果たしていきたい」と意気込みを述べ、齋藤町長は協定の締結により、高齢者世帯の見守り体制の強化が図られ、町として大変心強い。今後も官民連携により、町民福祉の向上に努めていきたい」と話していました。

町では今後も、民間事業者の協力を得ながら、高齢者の見守り活動の促進に取り組みしていきます。

☎ 地域包括支援センター
☎ 37-3901(内線138)

災害時の物資供給に関する協定を締結

協定締結後、笠原事務局長は「東日本大震災では、町内で営業していたコメリ店舗も被災した。協定を締結したので、最大限の協力ができると述べ、齋藤町長は「地域防災計画を見直ししていく上でも、物資の備蓄は重要であり、協定を通じて防災体制の強化を図っていきたい」と力強く話しました。

☎ 危機管理室
☎ 29-8002(内線215)

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン開催中!

平成25年4月1日～6月30日

いよいよ4月1日から「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(以下DC)」が始まりました。デスティネーションとは、「目的地・行き先」と「宣伝」という意味合いの合成語で、全国のJRグループと地方自治体、地元の観光関係者などが協力して、全国からの観光客を誘致する大型観光キャンペーンです。宮城県では5年ぶり2回目の開催となります。

今回のDCのキャッチコピーは「笑顔咲くたび伊達な旅」です。震災以降、私たちは、全国の皆さんからたくさんの笑顔と励ましの言葉を届けていただきました。そして、笑顔の持つパワーを身をもって感じる事ができました。この春は私たちが、全国から山元町を訪れてくれる皆さんへ笑顔をお返しする番です。



完熟イチゴがお出迎え

DC期間中には、県外からのお客様だけでなく、町民の皆さんも楽しめる様々なイベントが目白押しです。まず、県内を中心に51のコースが設定されている「伊達なバス旅」。山元町では、いまが旬のイチゴ狩りが楽しめます。

また、仙台地域の復興グルメを食べて特産品を当てる「伊達美味」レシートラリー、県内各地の春の花々を楽しみながらの「フラワースタンプラリー」などです。

それから「10万人のおもてなし大作戦」と題して、県内各団体がそれぞれのスタイルでのおもてなしをします。山元町では「りんごラジオしゃべり隊」が町の知られざる観光スポットや旨いものの情報を発信していきます。

ぜひ、皆さんもりごラジオに情報をどんどんお寄せください。山元町を訪れてくれた方々にとって、特産品や美しい風景に出会うことも旅の醍醐味ですが、町民の皆さんとのふれあいが一番の思い出になることと思います。

町民の皆さんには、ぜひ、DCへの取り組みについてご理解をいただき、山元町を訪れてくれたお客様を「おもてなしの心」でお迎えしていただくよう、お願いします。

「伊達美味」レシートラリー参加店

- ・山元町農産物直売所 夢いちごの郷
- ・和風レストラン田園
- ・山元町歴史民俗資料館

「フラワースタンプラリー」参加店

- ・深山山麓少年の森
- ・工房地球村

問 産業振興課 地域振興班 ☎37-1119(内線243)



りんごラジオしゃべり隊の皆さんが山元町ならではの情報を発信していきます!

**農地を転用するとき
は県知事の許可が
必要です**

田や畑などの農地に、家屋を建てたり駐車場などに転用したりする場合は、所定の手続きにより農業委員会を通じて県知事に申請し、許可を受ける必要があります。

この許可を受けるためには、

先月31日をもって、東日本大震災被災者の一部負担金窓口負担が免除が終了しました。これに伴い、今月1日以降、医療機関や介護サービスを利用する際には、一部負担金の支払いが発生しますので、ご注意ください。

なお、東京電力福島原発事故による警戒区域等からの避難者については、引き続き免除となります。

※お持ちの免除証明書は各自破棄願います。

問 保健福祉課 保険給付班 ☎37-1113(内線147)

国民健康保険・後期高齢者医療保険並びに介護保険の二部負担金免除」終了のお知らせ

【参考】

問 農業委員会事務局 ☎37-5117

違反内容	罰則規定
農地法4条第1項・第5条第1項違反(無断転用)	3年以下の懲役または300万円以下の罰金
法51条第1項違反(知事の命令違反)	6月以下の懲役または30万円以下の罰金
違反者が法人の場合(無断転用)	1億円以下の罰金

周辺農地の状況など一定の基準がありますので、事前に農業委員または委員会事務局にご相談ください。

◇ご注意ください! 無断で農地転用すると罰則の対象になります

県知事の許可を受けずに農地転用すると農地法違反となり、原形復旧を命じられます。また、その命令を履行しないと左表の罰則が適用されることがあります。必ず許可を受けてください。

町民の皆さんとともに 産業振興基本計画をつくりま

山元町震災復興計画に基づき、産業(農林水産・商工観光業等)の振興と、雇用および交流人口の拡大による生産面での町の復興を推進し、定住を促進するため、産業振興・雇用促進および観光振興・交流人口拡大に資する基本計画を策定します。

策定にあたっては、産業振興や雇用促進等に詳しい有識者で構成する産業振興復興会議や検討会を設けるとともに、町民の皆さんも参加できる公開型の「産業振興復興セミナー」を併せて開催し、策定過程からまちづくりの主体となる多くの町民の皆さんが参画できるようにします。

【産業振興復興セミナー開催日程】

- 第1回 4月27日(土) 10:00～中央公民館大ホール
・テーマ:山元町の特長や魅力を生かした産業って何だろう?
・講師:宮城大学教授予定
 - 第2回 5月予定 場所:未定 講師:宮城大学教授予定
 - 第3回 6月予定 場所:未定 講師:宮城大学教授予定
 - 第4回 7月予定 場所:未定 講師:未定
 - 第5回 9月予定 場所:未定 講師:予定
- ※来場予約は必要ありませんので、ぜひご来場ください。(無料)



セミナーのほか、産業振興復興会議委員として、宮城大学地域連携センター教授の鈴木康夫氏、工業界からは岩機ダイカスト工業株式会社会長の斎藤吉雄氏のほか、農業・漁業・商業・医療・情報サービスの各分野の方々に委員をお願いしています。

問 産業振興課 交流拠点整備推進班 ☎37-1119

**新入学(園)児の
交通安全防止**

新入学(園)の季節です。児童・幼児は行動範囲が広くなり、保護者から離れて行動する機会も増えてきます。一人の時でも安全に通ることができるように、交通ルールとマナーを繰り返し教えましょう。

○親(大人)が手本を示しましょう。

○通学路を子どもと一緒に歩いてみましょう

○安全な横断ができるように指導しましょう

○幼児・児童にはチャイルドシートや自転車乗車用ヘルメット等の着用を!

♪運転手の皆さんへ♪
「子どもは飛び出すもの!」と認識しましょう!

こちら山
こちら山元町駐在所

駐在さん通信

町内放射線関連情報

■ 空間放射線量の測定結果(測定日:3月21日)

☎ 危機管理室 ☎ 29-8002 (内線215)

町では、町内24カ所で毎日(土・日・祝日を除く)、空間放射線量の測定を行っています。
 なお、測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

No	施設名	測定値		No	施設名	測定値	
		50cm	1m			50cm	1m
1	山下第一小学校	0.09	0.09	13	少年の森	0.07	0.06
2	山下小学校(山下第二小学校)	0.10	0.10	14	工房地球村	0.06	0.06
3	坂元小学校(中浜小学校)	0.08	0.09	15	中山杉内バス停跡	0.20	0.20
4	山下中学校	0.06	0.06	16	旧中山仮設住宅バス停前	0.23	0.17
5	坂元中学校	0.10	0.11	17	久保間児童遊園	0.08	0.10
6	山元支援学校	0.10	0.09	18	上平消防ポンプ置場前	0.17	0.14
7	北保育所	0.07	0.07	19	坂元駅前	0.06	0.08
8	南保育所(老人憩いの家)	0.08	0.09	20	山下駅前	0.05	0.06
9	やまもと幼稚園	0.07	0.07	21	西牛橋(西)バス停前	0.08	0.07
10	ふじ幼稚園	0.04	0.04	22	笠野北中須賀踏切	0.09	0.13
11	坂元支所	0.10	0.08	23	真庭区民会館	0.07	0.08
12	中央公民館	0.05	0.05	24	山元町役場		0.13

■ 水道水放射性物質測定結果

☎ 上下水道事業所 ☎ 37-1120 (内線251)

水道水の放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道南部山浄水場(白石市)	3/19	不検出 (検出下限値0.4)	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)
山元町横山・小平山下・坂元 深井戸	3/18	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.7)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】平成24年4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

持ち込みによる食品の放射性物質測定検査を実施しています



自宅の畑で採れた野菜等の放射能測定を実施しています。ご希望の方は下記まで電話または窓口にてご予約ください。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112 (内線123)

簡易測定器を貸し出しています



空間放射線量の簡易測定器の無料貸し出しを行っています。ご希望の方は下記まで電話または窓口にてご予約ください。

☎ 危機管理室 ☎ 29-8002 (内線215) 坂元支所 ☎ 38-0301 (内線401)

明るい選挙啓発標語 優秀賞を受賞!

先月14日(木)、仙台市青年文化センターで第6回明るい選挙啓発標語(宮城県選挙管理委員会主催)の表彰式が行われ、坂元中3年の小林泰己さん(現 向山高1年)が優秀賞を受賞されました。



おめでとうございます!

この啓発標語は、毎年、宮城県選挙管理委員会が県内の小・中・高等学校・一般を対象に募集しており、小林さんの作品は、今回1996もの応募作品の中から見事優秀賞9作品に選ばれたものです。

◇受賞作品
「前を向き 明日を信じていざ投票」



☎ 選挙管理委員会事務局 ☎ 37-1111 (内線211)

インシジクによる農作物被害でお困りの農家へ

町では、農作物被害の拡大防止のため、被害農家に対し、電気柵等による防犯策への費用(1/2)を補助します。(上限15万円)
 また、自己防衛が困難な農家の方は、必要に応じて罫による捕獲駆除を実施しますので、左記までお問い合わせください。

山元町インシジク捕獲実績			
年度	有害駆除(罫期外)	捕獲奨励(罫期内)	合計
H24	37頭	158頭	195頭
H23	20頭	234頭	254頭
H22	14頭	149頭	163頭

※H24 捕獲実績は、3月19日現在のもの



☎ 産業振興課 農政班 ☎ 37-1119 (内線245)

困っていることはありませんか? お気軽にご相談ください

平成25年度 町民相談プログラム

町では、町民の皆さんが日ごろ悩んでいること、困っていることなどについて、毎月の町民相談日を決め、それぞれの担当相談員が親身になって相談に応じています。(相談無料、相談された内容は一切秘密に扱われます)

■相談場所 役場仮庁舎第1相談室(1階) ■相談時間 13時から15時まで

種類	相談担当者の職名	相談日(※)	相談の内容
人権相談	人権擁護委員	第3木曜	人権侵害や夫婦・親子間のトラブル、いじめなどの相談
行政苦情相談	行政相談委員	第2金曜	国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
登記相談	司法書士	第2火曜	土地や建物の名義書換など、登記に関する相談
生活相談	民生委員	第3水曜	生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
年金相談	社会保険労務士	第2木曜	国民年金、厚生年金など年金に関する相談
青少年相談	教育相談員	第3月曜	青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
消費生活相談	消費生活相談員	第2水曜	商品の安全、品質や訪問販売、債務などに関する相談

※曜日を指定していますが、休日の場合は翌日になります。

相談においでになる場合には、相談者が重複するとお待ちいただくこともありますので、あらかじめ電話でご予約いただくと便利です。相談日については、広報やまもと「情報局やまもと」のコーナーで毎月お知らせします。

☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112(内線121)



▲県内最速となる4月入居に向けて開催された新山下駅周辺地区災害公営住宅の現地見学会。



▲育苗ハウスの完成により、36戸のイチゴ生産者が今秋の初収穫に向けて育苗に着手します。



▲全国各地からの数多くの支援で実現した「ふれあい産業祭」(自治体支援ブース「三重県津市」)

▼震災直後から継続的な支援をいただいている宮崎県から心のこもった鉢花と笑顔が、被災者に届けられました。



▲新山下駅周辺地区のイメージ図を前に熱心に聞き入る参加者(復興状況見学会)

特集 東日本大震災から2年

平成23年3月11日、突然の大震災とその後に襲った巨大津波が一瞬にして町の半分のみ込み、多くの尊い命を奪い去った東日本大震災から2年。

私たちは、困難を極めたあの苦境から、多くの方々の温かい支援を糧に、ともに手を携え、一歩ずつ着実に歩みを進めてきました。その結果、今では町内至るところで復興のつち音が感じられるまでになりました。今回は、この1年の出来事や町の動きを通して、わが町の復興へのあゆみを振り返ります。



▲1日最大200トンを焼却処理する焼却炉。平成26年3月下旬処理完了を目指しています。



▲宮城県・町・JR東日本の3者が連携協力し、JR常磐線の早期復旧を目指します。

▼「夢いちごの郷ふれあい市」で2年ぶりに山元産イチゴを味わう来場者の皆さん。



▲修復し復活した神輿を担ぎ、いきいきと躍動する担ぎ手たち。(お天王さん祭り神輿渡御)

平成25年

平成24年

平成24年

3月		2月		1月		12月		11月		10月																									
16日	JR常磐線浜吉田駅〜亘理駅間の運転を再開。	11日	東日本大震災から2年の節目に、山下中学校体育館を会場に、東日本大震災2周年山元町追悼式を挙げる。犠牲者のご冥福を祈るとともに、復興への誓いを新たにす。	26日	新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分入居者募集受付を開始。	22日	新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分入居が開始される新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分26戸の現地見学会を開催。	6日	居住用地買取りに関する第1次契約会を開始。	1日	法面崩落等により、太陽ニュータウン団地内の13世帯に発令されていた避難指示について、復旧工事が完了し安全性が確認されたことから、正午をもって解除。	29日	「マルタのきぶどう」でおなじみの田所食品(株)旧社名 田所(林)商店が建設を進めてきた新工場が完成し、落成披露式を挙げる。	26日	震災を乗り越え20歳の門出、平成24年度成人式を挙げる。	13日	新たなまちづくりについて話し合う「新山下駅周辺地区まちづくり協議会」と「新坂元駅周辺地区まちづくり協議会」が発足。	8日	「山元町いちご団地」で平成24年度施工分の大規模鉄骨ハウス等の建設工事が開始。	27日	共同作業所工房地球村が全国からの支援を元手に、「カフェ地球村」をオープン。	23日	復興まちづくりに関心のある方や新市街地への移転を検討している方を対象に、町主催による復興状況見学会を開催。	17日	昨年引き続き、全国からの支援により「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」が開催され、前回は上回る約2万4千人が来場。	15日	新山下駅周辺地区および新坂元駅周辺地区の都市計画が決定。	1日	県内トップを切って、新山下駅周辺地区災害公営住宅の第一期工事の安全祈願祭・着手式を挙げる。	27日	仮設住宅入居者の心を癒そうと、宮崎県内16の高校生生徒22人が町内全仮設住宅を訪れ、入居者にシクラメンの鉢植えをプレゼント。	19日	震災による津波で被災し、取り壊しが決定していた山下第二小学校で「校舎お別れ会」が開催され、参加した同小学校児童、学校・町関係者や卒業生約300人が別れを惜しむ。	8日	花笠区民有志が賛同を得た区民約30人とともに、「花笠首頭保存会」を発足。

9月		8月		7月		6月		5月		4月																							
13日	亘理清掃センターが通常業務を再開。	3日	町内4カ所に整備する「山元町いちご団地」(約38ha)の造成工事がスタート。	28日	(株)GRAが受託・運営する太陽光利用型大規模施設園芸技術実証研究ハウスで開所式が行われ、本格的なイチゴ・トマトの栽培実証実験がスタート。	24日	ふじ幼稚園が日本ユニセフ協会の支援を受け、山下小学校南側に建設を進めてきた仮園舎が完成し、落成式を挙げる。	5日	野田総理大臣が山下区内に立地する太陽光利用型大規模施設園芸技術実証研究ハウスを視察。	28日	入居者を元気づけようと、町民グラウンド仮設住宅自治会が同仮設住宅敷地内で「復興夏祭り」を開催。	20日	お天王さんの愛称で親しまれる八重垣神社で、28日には「宵祭り」が、29日には山元の夏の風物詩である「神輿渡御」が、震災後初めて開催。	3日	野田総理大臣が山下区内に立地する太陽光利用型大規模施設園芸技術実証研究ハウスを視察。	29日	入居者を元気づけようと、町民グラウンド仮設住宅自治会が同仮設住宅敷地内で「復興夏祭り」を開催。	20日	「株」櫻井防災が、完成間近に津波で流失した東北初の廃消火器リサイクルセンターの再建を果たし、操業を開始。	17日	山下中学校避難所避難者有志が、山下中学校で「避難所同窓会」を開催。避難者、避難所運営にあたった中学校関係者など約50人が参加。	3日	新山下駅周辺地区災害公営住宅造成工事を開始。	20日	被災農地の早期復旧を目指し、被災農業者らで組織する「山元町地域復興組合」の農地復旧活動を開始。	17日	宮城県庁で、村井県知事、里見JR東日本仙台支社長、齋藤町長3者によるJR常磐線復旧についての覚書を締結。	23日	旧山下第二小東側に、震災ガレキ焼却処理施設が完成し、「焼却開始式」を挙げる。	14日	町内各地で2年ぶりとなる春祭りが開催。	1日	町内各地で2年ぶりとなる春祭りが開催。

犠牲者の冥福を祈り、復興への誓いを新たに

東日本大震災二周年山元町追悼式



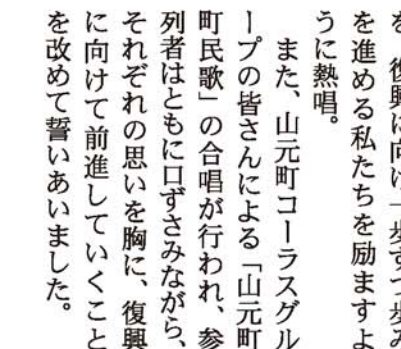
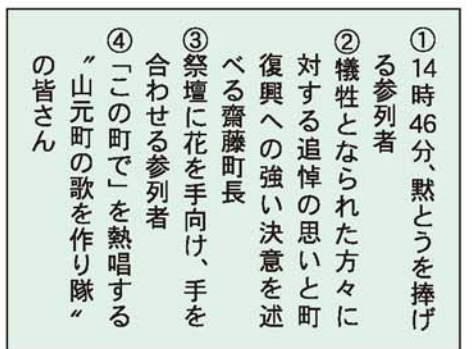
平成23年3月11日14時46分、三陸沖で発生したマグニチュード9.0という大地震とその後の巨大津波によって、町内では死者633人(※1)、行方不明者1人(※2)、全半壊家屋3,302棟【平成25年3月8日現在】という未曾有の被害をもたらした、あの忌まわしい東日本大震災から2年。先月11日(月)、山下中学校体育館を会場に「東日本大震災二周年 山元町追悼式」が執り行われ、平日にもかかわらず、遺族や親族ら約800人が参列しました。



式典では、会場内に設置されたスクリーンで、「町復興への歩み」と題し、震災後における復興に向けた町や町民の様子がスライドショー形式で放映されたほか、同時間帯に東京都内で挙行された政府主催の追悼式の様子(安倍晋三首相の式辞や天皇陛下のお言葉)の中継が放映され、地震発生時刻の14時46分に参列者全員で黙とうを捧げました。



黙とう終了後、齋藤町長は「今を生きる私たちは、大震災によって犠牲となられた多くの方々、お一人おひとりの無念さを決して忘れることなく、「チーム山元」として心をひとつにし、わが故郷山元町の復興加速とさらなる発展のため、全力で取り組んでまいります」と式辞を述べ、町復興に向けた強い決意を示しました。



この後、参列者全員による献花が行われ、参列者は祭壇に白菊を手向け、手を合わせた。また、山元町コーラスグループの皆さんによる「山元町民歌」の合唱が行われ、参列者とともに口ずさみながら、それぞれの思いを胸に、復興に向けて前進していくことを改めて誓いあいました。

※1 遺体未発見の死亡届提出者16人および震災関連死17人を含む
※2 死亡届提出16人を除く

東日本大震災から2年 — 今、あらためて備えを...



新しい津波警報の運用が開始されています

気象庁では、東日本大震災の反省を踏まえ、先月7日正午から、新たな津波警報の運用を開始しています。

「巨大」という言葉を使った大津波警報で、非常事態であることを伝えます。

「巨大」地震が発生した場合、最初の津波警報(第一報)では、予想される津波の高さを、「巨大」「高い」という言葉で発表して、非常事態であることを伝えます。

「巨大」という言葉で大津波警報が発表された時は、東日本大震災クラスの非常事態です。すぐに、できる限り高いところへ避難してください!

予想される津波の高さを5段階で発表します

巨大地震の場合でも、地震発生から15分ほどで精度のよい地震の規模が把握できます。その時は、予想される津波の高さを「巨大」「高い」という言葉での表現から、

津波警報は、皆さんの命を守る大切な情報です。今回の変更内容を知り、いざという時には、より高い場所に避難して命を守りましょう!

仙台管区気象台
☎022-297-8100

■大津波警報・津波警報・注意報の分類等

警報の区分	予想される津波の高さ		とるべき行動
	数値での発表	巨大地震の場合	
大津波警報	10メートル超	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、すぐに高台など安全な場所に避難。「ここなら安心」と過信せず、より高い場所に避難する。津波は繰り返し襲ってくるので、大津波・津波警報が解除されるまで安全な場所から離れない。
	10メートル		
	5メートル		
津波警報	3メートル	高い	海の中にいる人は海から上がる。海岸に近づかない。
津波注意報	1メートル	-	



津波体験への取材にご協力ください!

広報やまもとでは、皆さんの津波体験を記録し後世に伝えていくことが多くの尊い命を救うことにつながると信じ、現在「私の津波体験～あの時、私は～」を連載中です。今後も継続し、より多くの体験を紹介していきますので、ご協力をお願いします。また、ぜひ協力したいという方はご一報ください。
☎総務課 総務班
☎37-1111(内線218)

緊急速報メール～携帯電話の設定をお忘れなく!

町では、町内にいる方々に迅速かつ確実に緊急災害情報をお知らせするため、㈱NTTドコモ、KDDI㈱、ソフトバンク㈱の各社が提供する緊急速報メールを導入し、活用しています。緊急速報メールとは、災害発生時などの緊急時に、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報などが回線混雑を受けずに一斉配信されるものです。このメールは、町内の携帯電話の電波が受信できる場所であれば、専用の着信音とバイブレーションでお知らせします。なお、緊急速報メールを受信するためには、「緊急速報メール対応機種であること」「受信できるように設定すること」が必要です。また、機種により設定方法が違い、購入した時点で設定されている機種もあります。詳しい内容や設定方法は、下記ホームページや最寄りの携帯電話各社販売店でご確認ください。
●NTTドコモ <http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/>
●KDDI㈱ <http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>
●ソフトバンク㈱ http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news/
～正しい情報を入手するため、緊急速報メールの受信設定をしましょう～

宮城県内最速!

新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分の入居者公開抽選会を開催

町では、先月19日(火)、2月6日(水)から3月7日(木)まで、入居申し込みを受け付けた新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分26戸の入居者公開抽選会を、中央公民館大ホールで開催しました。

公開抽選会には、募集戸数26戸に対し68世帯からの応募があり、その当選倍率はなんと最大で9倍となりました。特に、応募が多かった間取りは2DKで、単身入居を希望される方が多い傾向がうかがえたほか、今回の募集は連棟式(2戸1棟)だったことから、1棟に友人や親族同士等で入居する「ペア入居」の申し込みが8世帯ありました。

抽選を前に齋藤町長は、「皆さんに1日も早く新生活を実感していただけるよう、今後も全力で取り組んでいきます」とあいさつし、第1回目の抽選機を回しました。

応募した方々が多数来場した会場内には、張り詰めた空気が漂い、抽選機が回るたびに、来場者からは「よしっ!」という声やため息をつく声が聞かれました。

町では、災害公営住宅を希望されている方全員が1日も早く入居できるよう、今後もスピード感を持って新市街地の整備に取り組んでいきます。

■災害公営住宅に関する問い合わせ まちづくり整備課 施設管理班 ☎37-5111



抽選を前に、あいさつをする齋藤町長

磯浜海岸に珍客

磯浜海岸にキタオットセイが現る



与えられた魚をほおぼる
キタオットセイ(3月4日)

先月4日(月)の朝、磯浜漁港北側海岸にキタオットセイがいるのを漁業者が発見しました。当時の状況について、漁師の門間敏真さん(磯区)の話では、オットセイは砂浜にあるテトラポット付近におり、漁業者が近づくと顔をもち上げ威嚇したり、海に戻って泳ぎ回ったりするなどとても元気な様子で、漁用にと冷凍保存していたサバやサンマなどを置き与えたところ、20匹ほどたいらげたそうです。

しかし、翌5日(火)、オットセイの様子は一変。近付くと時折力なく首を持ち上げるほか、砂浜にぐったりとうつ伏せのままの状態で、

前日同様、魚を与えても見向きもしないほど衰弱していました。

この日取材に訪れた河北新報亘理支局の原口記者は、この衰弱ぶりに直ちに松島水族館への保護を依頼。通報を受けた同水族館職員と獣医が現場に急行し、体温を測定したところ低体温の症状であることを確認。オットセイには、応急処置としてショックホルモン剤が投与され、漁業者らの協力を得て保護用ゲージに収容し水族館に搬送されました。

このオットセイ、体長約130センチ、体重32キロのメスの成獣で、水族館では再び海に戻すべく獣医師による懸命な治療が施されましたが、容態は好転することなく、残念ながら収容から3日後の8日(金)午前中に、死亡が確認されたということです。



水族館職員や漁業者らに搬送されました
(3月5日)

広報やまもとでは、皆さんからの情報をお待ちしています!

お気軽に電話やメールで情報をお寄せください。

(注) お寄せいただいた情報は、取材や広報への掲載をお約束するものではありません

※内容をもとに取材や広報掲載の可否を判断させていただきます

申込み・問い合わせ

総務課 総務班 ☎37-1111(内線218) メールアドレス: info@town.yamamoto.miyagi.jp

支援を通じ、両町の新たな絆を紡ぐ

町内イチゴ生産者らが宮崎県高原町を訪問

宮崎県高原町からの招待を受け、町内のイチゴ生産者や仮設住宅行政連絡員、町関係者ら総勢24人が2月16日(土)・17日(日)の2日間、同町を訪問しました。

高原町と本町とは、震災後本町への高原町職員の人的支援をきっかけに、これまで宮崎県立高原高等学校の生徒が栽培した鉢花を仮設住宅入居者に贈るなどの交流が行われており、今回、新燃岳の噴火で被災し現在復興への道を歩む高原町が、東日本大震災で甚大な被害を受けた本町と被災した者同士で励ましあい、お互いの復興への力にしよう宮崎県の支援事業を活用して企画したものです。

16日は、宮崎空港に向かう飛行機が遅れ、予定していた企画が一部中止になるトラブルに見舞われましたが、高原町内の宿泊施設で行われた懇親会で、日高光高原町長をはじめとした町関係者からそれを吹き飛ばすほどの熱烈歓迎を受け、お互いに親交を深めあいました。



日高町長(右)からシタケのほだ木の贈呈を受ける平間副町長

また、翌17日には、「たかはるよりどり交流市」と呼ばれる軽トラ市に参加し、高原高校の生徒とともに、仮設住宅入居の皆さんが作った毛糸のタワシなどの手作りグッズや山元町産とちおとめを販売。この日持ち込んだ約200パックのイチゴは飛ぶように売れ、なんと約1時間で完売となる盛況ぶりとなりました。

参加した東田仮設住宅行政連絡員の齋藤忠男さん(笠野区)は、「大変な歓迎に驚くとともに、高原町の山元町支援への熱い思いにとっても感動した。今回の訪問を通じ高原町の皆さんとできたすばらしい絆を大事に、今後も何らかの形で交流を続けていきたい」と語るなど、訪問を通じて紡がれた両町の絆はこれからも様々な形で広がりを見せそうです。



販売を通じて、高原町の方々との交流を楽しみました

期待を胸に、学び舎を巣立つ

町内小中学校で卒業式

先月、町内小中学校で卒業式が行われ、小学校児童122人、中学校生徒116人がたくさんの思い出とともに、慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

先月9日(土)、坂元中学校では39人が卒業。在校生や保護者、来賓など大勢の方々が見守るなか、渡邊裕之校長から一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

卒業生を代表して星大貴さん(磯区)が「これまでたくさんの壁を乗り越えてきた私たちはどんな壁でも乗り越える力を持っています。夢を強く胸に抱き、いかなる時も信念を強く持ち、将来町に貢献できるようにしたい」と、力強く出発の言葉を述べ、母校に別れを告げました。

また、先月19日(火)には、坂元公民館で坂元小・中浜小合同の卒業式が行われました。

羽織はかまや振袖などに身を包んだ両校合わせて33人の卒業児童は、一人ひとり名前を呼ばれると「中学校では部活と勉強を両立したい」「将来は消防士になってたくさんの人を助けたい」など、中学校での目標や将来の夢を元気いっばいに発表し、卒業証書を受け取りました。

4月から坂元小に統合するため、今回が最後の卒業式となる中浜小からは5人の児童が卒業。井上剛校長は、1,182人目、最後の卒業児童となる門間翔吾さん(磯区)に卒業証書を手渡した後、「卒業証書には小学校で過ごした数々の思い出や努力のあとが刻まれているとともに、家族や地域の方々、先生方の限りない愛情が込められています。その重みを胸にしっかりと受け止め、山元町の未来のために力を尽くしてください」と、卒業の門出にエールを送りました。

昭和39年の開校以来、1,182人の卒業生を送り出してきた中浜小は、先月31日をもって49年間の歴史に幕を閉じました。



力強く出発の言葉を述べる星大貴さん



6年間の思い出を発表する卒業児童の皆さん

平成25年度 定期予防接種に関するお知らせ

予防接種には、予防接種法によって対象疾病、対象者および接種時期などが定められた定期予防接種と、それ以外の任意予防接種があります。

予防接種には病気ごとにそれぞれ接種に適した時期があります。予防接種について十分理解したうえで、できるだけ望ましい時期(標準的な接種時期)に接種するようにしましょう。

1 予防接種の種類と接種時期

予防接種の種類	接種対象年齢【標準的な接種年齢】	接種方法・回数等
BCG	生後12カ月未満 【生後5カ月に達した時から生後8カ月に達するまで】	経皮(管針法)・1回
不活化ポリオ	初回 生後3カ月から90カ月未満 【生後3カ月から12カ月】	皮下・3回(20日から56日までの間隔で接種)
	追加 生後3カ月から90カ月未満 【初回接種3回終了後12カ月から18カ月の間】	皮下・1回
四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	1期 初回 生後3カ月から90カ月未満 【生後3カ月から12カ月】	皮下・3回(20日から56日までの間隔で接種)
	1期 追加 生後3カ月から90カ月未満 【初回接種3回終了後12カ月から18カ月の間】	皮下・1回
	1期 追加 生後3カ月から90カ月未満 【初回接種3回終了後12カ月から18カ月の間】	皮下・1回
三種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風)	1期 初回 生後3カ月から90カ月未満 【生後3カ月から12カ月】	皮下・3回(20日から56日までの間隔で接種)
	1期 追加 生後3カ月から90カ月未満 【初回接種3回終了後12カ月から18カ月の間】	皮下・1回
二種混合(2期)	11歳から13歳未満【11歳】	皮下・1回
麻しん風しん混合	1期 生後12カ月から24カ月未満	皮下・1回
	2期 小学校就学前の1年間	皮下・1回(平成26年3月31日までに接種)
日本脳炎	1期 初回 生後6カ月から90カ月未満【3歳】	皮下・2回(6日から28日までの間隔で接種)
	1期 追加 生後6カ月から90カ月未満 【4歳(初回接種2回終了後の翌年)】	皮下・1回
	2期 9歳から13歳未満【9歳】	皮下・1回
ヒトパピローマウイルス感染症予防ワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)	小6から高1相当の女子【中1の間】	筋肉・3回(2種類のワクチンがあり、いずれかを選択して接種) ※接種ワクチンにより接種間隔が異なります
ヒブワクチン	生後2カ月以上5歳未満 【初回接種開始は、生後2カ月から生後7カ月未満】	皮下・接種開始年齢により接種回数が異なります(3~1回)
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月以上5歳未満 【初回接種開始は生後2カ月から生後7カ月未満・追加接種は生後12カ月から生後15カ月未満】	皮下・接種開始年齢により接種回数が異なります(3~1回)

2 接種料金 無料

※ただし、対象年齢期間に受けた場合に限りです。

対象年齢を超えた場合には任意予防接種となり、全額自己負担となります。

いろいろな場所で「食」の取り組みが広がっています

各仮設住宅集会所において毎月2回行われている「簡単クッキング教室」。前年度に引き続き、今年度も継続して実施します。冷蔵庫に常にある食材を使って簡単にできる一品、いつもの材料を一風変えて、電子レンジを上手に活用して…さまざまな内容で実施します。

今年も「男性のためのクッキング講座」を開催します

身近にある食材で作れる簡単な料理を紹介します。「調理をするのは初めて」「あまり料理したことがない」「毎日何を作っているのか分からない」という方、大歓迎です。みんなで楽しく調理して、おいしく楽しく食べませんか。4月から毎月1回、10回コースでの開催となります。4月の開催日時 4月23日(火) 9時30分~13時



※2回目以降の日程は、1回目の教室時に改めてお知らせします。
内容 覚えておくと便利!らくらくできる料理の紹介
場所 保健センター
持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具・負担金(300円)申し込み 4月16日(火)まで健康推進班栄養士まで、電話でお申し込み願います。
保健福祉課健康推進班

簡単クッキング教室のメニュー

「こんがりお麩とチーズの彩り炒め」

材料(2人分)
●棒麩 40g
「・ショウガ汁 10g
A・牛乳 150ml
「・しょうゆ 小さじ1
●片栗粉 10g
●サラダ油 小さじ1
●玉ネギ 30g
●人参 20g
●小松菜 50g
●シメジ 50g
「・しょうゆ 小さじ1
B・みりん 小さじ1/2
●チーズ 4枚

①ショウガをすりおろして絞る。
②ビニール袋にAの材料を入れて混ぜ合わせ、棒麩を加えてつけ汁がなくなるまで浸す。
③玉ネギは1cm幅の細切り、人参はせん切りにする。小松菜は2~3cm長さに切り、シメジは小房に分ける。
④チーズを半分に切る。Bの材料を混ぜておく。
⑤②を一口大に切って両面に片栗粉をまぶす。フライパンにサラダ油を熱し、両面を中火でこんがり焼いて取り出す。
⑥フライパンにサラダ油を足し、③を入れて炒める。野菜がしんなりしたら④のBを加えて混ぜ合わせ、⑤を戻してさらに炒める。
⑦皿に盛り、麩の上に④のチーズをのせる。
◆エネルギー 393kcal ◆タンパク質 14.9g ◆塩分 1.5g



このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します
問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113
内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

平成25年度 飼い犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ

～生後91日以上の子犬は、登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられていますので、忘れずに行いましょう～

平成25年度狂犬病集合予防注射を、下記日程で行いますので、持参物・注意事項をご確認の上、都合に合わせて希望の会場にお越しください。

なお、日曜日にも実施しますので、平日都合が悪い方はぜひお越しください。

月日	時間	場所
4月21日 (日)	9時30分～10時10分	坂元支所
	10時25分～10時40分	真庭区民会館
	10時55分～11時10分	体育文化センター
	11時25分～12時15分	山元町役場(保健センター前)
4月22日 (月)	9時45分～9時55分	鷺足公会堂
	10時10分～10時20分	小平老人憩いの家
	10時35分～10時50分	大平生活センター
	11時05分～11時15分	八手庭農村集落多目的センター
	11時30分～11時40分	横山老人憩いの家
	13時10分～13時30分	山元町深山山麓少年の森
4月23日 (火)	9時30分～9時50分	浅生原公会堂
	10時05分～10時25分	高瀬野菜集荷所
	10時45分～11時00分	久保間生活センター
	11時15分～11時30分	中山生活センター
	11時45分～12時00分	上平老人憩いの家

- 持参物
- ・通知のハガキ(すでに登録している飼い主にお送りします)
 - ・手数料
 - ①新規登録料 3,000円 (未登録の飼い主)
 - ②注射料 3,020円 (注射済票交付代550円含む)
- 注意事項
- ・当日会場には、犬を確実におさえられる方が連れてきてください。また、危険ですので、小さいお子さんを一緒にお連れになるのはご遠慮ください。
 - ・首輪はしっかり取り付け、犬が会場で逃げないようにしてください。
 - ・軽トラックの荷台等に乗せて犬を連れてくる場合はご注意ください。転落の危険があり、綱が首にからまって危険です。

会場で注射が受けられない(犬が妊娠中、健康状態がすぐれない等)場合、下記指定動物病院で予防接種を実施してください。

なお、下記以外の医療機関で接種した場合は必ず病院が発行する注射済証を、町民生活課または坂元支所に提出してください。予防注射済票(手数料550円)を交付します。

病院名	住所	電話番号
ほりごめ動物病院	名取市小豆島字島東304-4	022-384-1745
渡辺動物病院	名取市増田四丁目4-10	022-384-4379
桑嶋動物病院	名取市飯野坂一丁目4-55	022-383-5877
那智が丘アン・ペットクリニック	名取市那智が丘二丁目18-10	022-381-2311
かんの動物病院	名取市植松2-8	022-384-0201
カサハラアニマルメディカルセンター	岩沼市中央四丁目9-2	24-2426
じゅん動物病院	岩沼市桜五丁目11-7	24-0912
あおぞら動物医院	岩沼市たけくま一丁目18-9	24-0672
仙台南動物病院	巨理町逢隈牛袋字谷地添48-3	33-1311

☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

3 実施医療機関と受け方

予防接種は、次の医療機関での個別接種となります。指定医療機関に直接申し込み、必ず予約してから受診してください。接種当日は予防票、母子健康手帳をご持参ください。

実施医療機関	予防接種の種類										
	BCG	不活化ポリオ	四種混合	三種混合	二種混合	混合 麻しん風しん	日本脳炎	予防ウツ ヒトパ ピロ マウ イル ス感 染 症	ヒブ ワク チン	小児用 肺炎 球菌 ワク チン	
山元町	菊地内科医院 ☎37-3300	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平田外科医院 ☎37-4055	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	松村クリニック ☎38-0005	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
巨理町	板橋胃腸科肛門科 ☎34-8911	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	氏家医院 ☎34-1320	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大友医院 ☎34-1335	×	○	×	○	○	○	○	○	○	
	大友医院ヒロミ小児科 ☎34-3204	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	熊谷内科 ☎34-5140	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
	佐藤外科内科 ☎34-1251	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
	浜吉田駅前内科 ☎33-7377	×	○	○	○	○	×	○	○	○	
	三浦クリニック ☎33-1811	×	×	×	×	○	×	×	×	×	
	三上医院 ☎34-3711	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	やべ内科クリニック ☎34-3003	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
山形外科医院 ☎34-3171	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

4 その他

- 1) 接種を希望する方で、予防票をお持ちでない方は、保健福祉課にお越しください。
- 2) 四種混合は、三種混合とポリオ(不活化・生)を受けていない場合に受けることができます。
- 3) 麻しん風しん混合(3期・4期)の接種は、平成24年度をもって終了しました。
- 4) 平成17年5月30日の積極的勧奨の差し控えによって、日本脳炎の1期・2期の接種を受けていない方で、平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの20歳未満の方が受けることができます。
- 5) ヒトパピローマウイルス感染症予防ワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種は、平成25年度から定期的な予防接種となりました。
- 6) ヒトパピローマウイルス感染症予防ワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)接種は、平成25年度から、高校2年生となる方は定期接種の対象となりません。接種対象年齢内に3回の接種を終えていない方は任意接種となり、費用は全額自己負担となりますのでご注意ください。

予防接種を受ける前には、『予防接種と子どもの健康』を必ず読みましょう。

☎ 保健福祉課 健康推進班

生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

リーダーとしての活躍に期待 平成24年度インリー ダー講習会を開催

2月23日(土)から24日(日)の1泊2日の日程で、宮城県蔵王自然の家を会場にインリーダー講習会を開催しました。この講習会は、町内の小学5年生を対象としており、リーダーとして活動する機会が増える小学6年生になる前に宿泊活動やレクリエーション活動を通じ、協力することやリーダーとしての心構えを学ぶ機会として実施したものです。



「ともだちになろう」レクゲーム

参加した児童からは、「最後までみんなと協力して楽しく過ごすことができた」「違う学校のお友だちと仲良くなれて良かった」「6年生になったら1年生から5年生までのお世話をしっかりしたい」などの感想が聞かれました。4月からのリーダーとしての活躍を期待しています。

体育文化センター トレーニング室の 利用に関するお知らせ

利用対象者
18歳以上(高校生は除く)の町内居住者および町内事業所に勤務する方で、「トレーニング室利用登録」をした方であれば、ごなたでも利用できます。

登録方法
登録する方は、体育文化センター事務室備え付けの申請書に必要事項を記入の上、顔写真(免許証用と同じサイズ)と一緒に提出してください。

申請から利用開始まで
○申請から約2週間程度で登録証を交付します。
○登録証の交付日から利用できます。

○定期的に、トレーニング器具取扱い講習会を開催しますので、受講をお願いします。

使用料
○町民 無料
○町外者
・9時～17時
1時間当たり100円
・17時～21時30分
1時間当たり120円

中央公民館図書室 からのお知らせ

毎年4月23日から5月12日は、「こどもの読書週間」です。

中央公民館の入口には、お勧めの絵本や新着図書を紹介したコーナーがあり、図書室同様、貸出しが可能です。

この機会に、親子で読書に親しんでみてはいかがでしょうか。



お気に入りの一冊を探してみよう!

う。ぜひ、足を運んでみてくださーい!



生涯学習課

**ふるさと歴史学習会
講演会開催のお知らせ**

日時 4月24日(水)
9時30分～11時30分

講師 山元町文化財保護委員会委員長 菊地文武氏

場所 中央公民館2階

会議室
※講演は無料です。どなたでもお気軽に参加できますので、参加希望の方は4月15日(月)まで左記連絡先にご連絡ください。

お問い合わせ
副会長 木村
☎ 37-2775

**子どもも大人もみんな
で遊び隊主催「音楽とスポーツで遊び隊」を開催します**

青空の下、音楽を聴きながら体を動かして遊びませんか?
日時 5月5日(日・祝)
10時～14時

会場 深山山麓少年の森
※雨天時、勤労青少年ホーム軽運動場

◇遊び隊ホームページ
<http://yamamotoasobitai.web.fc2.com/>

問い合わせ

生涯学習課	37-5116	坂元公民館	38-0415
中央公民館	37-5116	歴史民俗資料館	37-0040
勤労青少年ホーム	37-0040	ふるさと伝承館	37-0040
体育文化センター	37-2919	深山山麓少年の森	37-3150

上下水道事業所からののお知らせ



下郷・町地区下水道災害復旧箇所
工事期間 H24.8.23~H25.6.28

下郷・町地区下水道災害復旧工事について、復旧工事が進み、今後は上記箇所において下水道工事を予定しています。

工事の際には、通行制限等により大変ご不便をおかけしますが、早期復旧に向け作業を進めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、工事期間中は誘導員の指示に従っていただきますようお願いいたします。

※工事の進捗や天候不良、施工条件等により工事期間が延長になる場合がありますのでご了承願います。

春は引越しの時期です

給水の開始や中止、または使用者の名義を変更する際には、届出が必要となりますので、印鑑をご持参のうえ、上下水道事業所窓口までお越しください。(電話やFAX、インターネットによる受付は行っていません)

上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120(内線254)



おしらせ

認知症

高齢者家族交流会

ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護で悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽くして、ゆとりある介護を目指しませんか。
どうぞ、お気軽にご参加ください。
日時 4月24日(水) 13時30分～15時
場所 中央公民館 会議室
内容 座談会(日ごろ介護経験についての情報交換)
参加料 無料

登記情報提供サービスの利用時間を拡大します

インターネットを利用して、パソコンの画面上で登記に関する情報が確認できる「登記情報提供サービス」の利用時間は、これまで、平日(12月29日から1月3日を除く)の8時から17時までとしていましたが、3月からは、毎月第2土曜日についても8時から17時まで利用できることになりましたので、お知らせします。
回 登記情報提供サービス ヘルプデスク
☎ 03-555407050

土曜・夜間 無料法律相談会

法テラス山元(役場敷地内)では、「法テラスの日」のイベントとして弁護士による土曜・夜間無料法律相談会を開催します。
なお、平日の無料相談および毎月第3日曜日の休日相談(10時～16時)も行っています。

申し込み 参加希望者は4月19日(金)まで地域包括支援センターにお電話ください。
回 地域包括支援センター ☎ 37-3901

4月6日(土)、10時～16時 夜間相談
4月8日(月)・10日(水)、17時～20時
※相談は無料で秘密は固く守られます。
予約受付時間 9時～17時
(平日および第3日曜日)
回 法テラス山元 ☎ 050-3383-0213

「東日本大震災心の相談ホットライン・みやぎ」継続のお知らせ

東日本大震災で被災された方々などを対象に、長引く避難生活の不安などによるストレスやさまざまな精神的負担を緩和することを目的に、無料電話相談の受付を平成25年度も継続して行います。
どうぞお気軽にご利用ください。
相談内容の例

- ・離婚、配偶者やパートナーからの暴力に関すること
- ・震災後に感じている不安や孤独
- ・親子や親戚間など人間関係の不和に関する悩み
- ・性暴力やストーカーなどの思わぬ困難や被害に関することなど
- その他
- ・相談は性別を問わず受け付けます。
- ・被災した方はもちろん、被災者を支援している方からの相談も対応します。
- ・秘密は厳守します。

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元、亘理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。
ご相談は予約制です。下記連絡先に、前日までに電話予約のうえお越しください。
なお、ご予約のない相談は対応できる場合に限り、行いますのでご了承願います。

4月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
中央公民館	4月12日(金)	10:30～12:00
坂元支所	4月12日(金)	13:00～14:30
亘理町 中央公民館	4月10日(水) 第3研修室	10:30～15:00
	4月17日(水) 会議室	
	4月24日(水) 第3研修室	
	5月1日(水) 会議室	

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした、新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 仮設住宅にお住まいの方以外の方にも多数ご利用いただいています。

回 ハローワーク仙台職業紹介第二部門
亘理・山元巡回担当(平日8:30～17:15)
☎ 022-299-8819

平成25年度 母子・寡婦巡回相談

仙台保健福祉事務所では、母子自立支援員が「母子・寡婦家庭の生活全般に関すること」「職業能力向上に関すること」「母子および寡婦福祉資金の貸付制度に関すること」「離婚後の生活に関すること」など、日ごろの生活に関わる悩みごとのご相談に応じるため、岩沼支所で巡回相談を実施します。

相談場所 仙台保健福祉事務所岩沼支所(塩釜保健所岩沼支所)相談室
※岩沼市中央三丁目1-18
回 仙台保健福祉事務所 地域保健福祉部 母子・寡婦 第一班
☎ 022-363-5507

最新のリコール情報をお届けします

消費者庁では、リコール品による事故の再発防止に向け、リコール情報を消費者にわかりやすく提供することを目的として、「消費者庁リコール情報サイト」を運営しています。
このサイトでは、最新の情報をご覧いただけるほか、リコール情報を商品名や事業者名で検索でき、申し込みにより最新情報をメールで受け取ることもできます。
詳しくは、次の消費者庁ホームページをご覧ください。
■ホームページアドレス
http://www.recall.go.jp/
■携帯電話用アドレス
http://www.recall.go.jp/m/
回 消費者庁 消費者安全課
☎ 03-3507-9199

浅生原歯科診療所 終了のお知らせ

震災により、町内の歯科診療所が被災したため、岩沼市歯科医師会からの要請で県が浅生原内手仮設住宅地内に歯科診療所を設置していましたが、その後、町内の歯科診療所が再開されたことを受け、浅生原歯科診療所は3月31日(日)を持って終了することとなりました。
ご不明な点がありましたら左記にお問い合わせください。
回 保健福祉課 健康推進班
☎ 37-1113(内線131)

農業用水の 通水が始まります

農業用水路が満水状態となり、水路付近での遊びは大変危険です。遊んでいる子どもを見かけたら、地域の皆さんで声かけをお願いします。
■通水期間 4月1日(月)～8月31日(土)
※試験通水を含む
回 亘理土地改良区
☎ 34-1319

歯科健康テレホン 相談「よい歯デー」

日時 4月18日(木) 10時～16時
受付 10時～16時まで、電話で相談の概略をお受けします。
回答 3日以内に歯科医師が直接相談者にお答えします。
回 宮城県保険医協会
☎ 022-265-1667

運転免許証の日曜窓口

日時 4月21日(日) 5月5日(日・祝)
受付 8時30分～9時30分、13時～14時
回 仙南運転免許センター 免許係
☎ 022-453-0111

巡回相談日程

4月22日(月)	8月26日(月)	12月16日(月)
5月27日(月)	9月30日(月)	1月27日(月)
6月24日(月)	10月28日(月)	2月24日(月)
7月22日(月)	11月25日(月)	3月24日(月)

相談時間 10時～15時
※相談日の前週金曜日までに予約が必要です



日本年金機構 からのお知らせ

国民年金保険料の 「学生納付特例制度」をご存知ですか？

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。また夜間・定時制課程や通信制課程の方も含まれますので、ほとんどの学生の方が対象となります。

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、次年度も在学予定である場合、4月始めに日本年金機構から再申請の用紙が送られてきますので、引き続き学生であれば、必要事項を記入の上ご返送ください。

この制度の申請を行わず、保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故などにより障害が残った場合に、障害年金を受けることができなくなります。

なお、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。就職などで、収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金を増額するため、10年以内であれば保険料を納めることができる「追納制度」を利用されることをお勧めします。

本制度の申請窓口は、町民生活課および坂元支所、またはお近くの年金事務所になります(申請には在学証明書または学生証の写しの添付が必要になります)。



① 仙台南年金事務所 ☎022-246-5114
 町民生活課 ☎37-1112(内線126)
 坂元支所 ☎38-0301

イベント

「農家の 年中行事案内」

やまもと・亘理田園空間博物館

①端午の節句
5月は男の子の節句です。勇ましいかぶとを作ったり、春になった季節の行事を体験しませんか。

日時 5月6日(月)
10時~13時

場所 真庭区民会館

参加料 大人 500円
子ども 300円

定員 先着20人
締め切り 4月25日(木)

その他 調理体験などがありますので、エプロンをご持参ください。

②食用菊を楽しむ会
菊は「育てる」「花を愛でる」「食べる」など多くの楽しみがあります。皆さんで菊について体験学習しませんか。

日時 6月から開始予定

場所 花笠地内

※詳細はお申し込み時にお知らせします。

参加料 500円
定員 先着15人
締め切り 5月25日(土)

申し込み

①、②の催事ともに、代表者の住所、代表者の氏名、代表者の電話番号、参加者全員の氏名および年齢をご記入のうえ、左記あてハガキでお申し込み願います。

③野外ぐるりん友の会事務局
大竹 誠宛
☎37-22273
〒989-2203
山元町浅生原字下宮前76-170



角田宇宙センター 一般公開

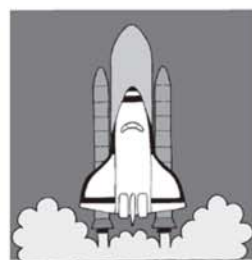
日時 4月21日(日)
10時~15時30分

※入場は15時まで

◆主な公開施設

- 計算センター
- 複合エンジン要素試験設備など
- ◆主なイベント
- ロケット打ち上げカウントダウン体験
- 「宇宙飛行士選抜試験」にチャレンジ! など

※詳しくは、角田宇宙センターのホームページをご覧ください



④ 仙台国税局人事第二課
 試験研修係
 ☎022-2263-1111
 (内線3236)

⑤ 角田宇宙センター
 ☎0224-68-3111

平成25年度町臨時職員追加募集のお知らせ

◇募集職種

No	職種	募集人員	任用期間	応募資格等 (18歳以上が必須)	主な勤務地	賃金	勤務時間	受付 問合せ課
①	一般事務 補助員	3人 程度	平25.5.1~ 平25.10.31 (更新有)	パソコンが使用 できる方 普通自動車免許	役場各課等	日額 5,800円	月~金(週5日) 8:30~17:15 7時間45分	総務課 ☎37-1111 (内線213)
②	保育士	2人	平25.5.1~ 平25.9.30	保育士資格を有 する方	北・南保育所	日額 7,200円	月~土(週5日) 8:30~17:15 7時間45分	保健福祉課 ☎37-1113 (内線144)

◇勤務条件等

- (1)任用期間 ①最長で平成26年3月31日まで延長可能です。
- (2)勤務日数 ①基本的に週5日勤務ですが、業務内容により変動があります。
②勤務割により変動があります(週38時間45分、週休2日)。また、交替制による早番遅番勤務があります。
- (3)各種保険 勤務条件等により、社会保険、雇用保険に加入となります。

◇申込方法・受付期間等

- (1)申込方法 ①市販の履歴書に写真を貼ったものを役場総務課まで提出してください。
②市販の履歴書(写真貼付・資格証明書添付)を役場保健福祉課まで提出してください。
- (2)受付期間 4月1日(月)~4月19日(金) 8時30分~17時(土・日除く)
※郵送の場合は、4月19日到着分まで有効
- (3)選考方法 書類審査および面接(4月下旬予定)により選考します。(詳細は申し込み時)

募集

臨時保育士に 登録しませんか？

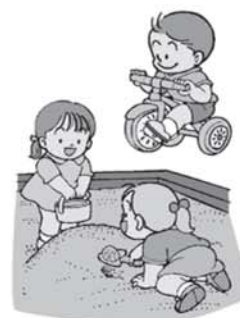
保育所臨時職員事前登録制度は、必要に応じ、登録者の中から選考し採用するものです。

資格要件 保育士資格
登録受付 随時
有効期限 原則年度内、希望により更新可

勤務場所 町内2カ所の保育所
勤務時間 月曜日から土曜日のうち5日間、1日8時間

※早番・遅番勤務有り
賃金 日額7000円
雇用期間 原則6カ月間
(必要により随時)

保健福祉課
すこやか福祉班
☎37-11113(内線144)



平成25年度 「国税専門官採用試験」 (大学卒業程度)

第一次試験日 6月9日(日)
受験資格

1 昭和58年4月2日から平成4年4月1日生まれの方

2 平成4年4月2日以降生まれの方で次に掲げる方

(1)大学を卒業した方および平成26年3月までに大学を卒業する見込みの方

(2)人事院が(1)に掲げる方と同等の資格があると認める方

申込受付期間等
○インターネット申し込み(原則)

・4月1日(月)9時~4月11日(木)まで(受信有効)
※インターネット申込専用アドレス
<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>



休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

- 4/7 (日) ◆ 柿沼循環器科
☎32-2871 (巨理町)
◆ あいたウン歯科クリニック
☎23-6480 (岩沼市)
- 4/14 (日) ◆ 高橋内科乳腺クリニック
☎33-1121 (巨理町)
◆ なとり駅前歯科クリニック
☎022-382-3343 (名取市)
◆ 小島歯科医院
☎22-6480 (岩沼市)
- 4/21 (日) ◆ 佐藤外科内科
☎34-1251 (巨理町)
◆ いちろう歯科クリニック
☎022-382-8601 (名取市)
- 4/28 (日) ◆ 三浦クリニック
☎33-1811 (巨理町)
◆ 櫻場デンタルクリニック
☎022-383-8816 (名取市)
◆ 齊藤歯科医院
☎34-8241 (巨理町)
- 4/29 (月・祝) ◆ 大友医院
☎34-1335 (巨理町)
◆ やのめ歯科医院
☎23-4048 (岩沼市)
- 5/3 (金・祝) ◆ 松村クリニック
☎38-0005 (山元町)
◆ おおぬき歯科
☎022-383-9310 (名取市)
◆ きくち歯科
☎34-0644 (巨理町)
- 5/4 (土・祝) ◆ 熊谷内科医院
☎34-5140 (巨理町)
◆ ささき歯科
☎022-383-8849 (名取市)
- 5/5 (日・祝) ◆ 三上医院
☎34-3711 (巨理町)
◆ 福澤歯科医院
☎022-386-3611 (名取市)
◆ 菊地歯科医院
☎33-8960 (山元町)
- 5/6 (月・振) ◆ 浜吉田駅前内科
☎33-7377 (巨理町)
◆ 大手町歯科クリニック
☎23-4618 (岩沼市)

注) 疾患や年齢等によっては対応できない場合がありますのでご了承願います。

やまもと健康だより

☎保健福祉課 健康推進班
☎37-1113 (内線132・133)

実施場所: 保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間	
母子関係	母子手帳交付	5月 7日(火)	山元町に住所のある妊婦	9:30～10:00
				13:30～16:00
	離乳食教室	5月20日(月)	5～6カ月児	10:00～11:30
	6～8カ月児健診	5月24日(金)	平成24年9月～11月生まれ	12:30～13:00
3歳児健診	5月 8日(水)	平成21年9月～10月生まれ	12:30～13:00	

水道休日当番

- 4/7 (日) ◆ 侑阿部ホームサービス
☎37-3469
- 4/14 (日) ◆ 侑伊藤設備工業
☎37-2108
- 4/21 (日) ◆ 木工工事株式会社
☎37-2853
- 4/28 (日) ◆ 株式会社ワダ
☎37-0013
- 4/29 (月・祝)
- 5/3 (金・祝)
- 5/4 (土・祝)
- 5/5 (日・祝) ◆ 侑佐藤設備
☎37-4165
- 5/6 (月・振)

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承願います。

☎上下水道事業所 施設班
☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

このコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか?



○町内にお住まいで1歳未満であればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。

○お気に入りの写真をご持参ください。

○メールでの申し込みでもOKです! ※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージを記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

(注) 画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

☎・申 総務課 総務班
☎37-1111 (内線218)
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

4 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30
... ..

情報局やまもと

Information

4月15日から5月14日まで

5 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31 ...
... ..

今月の相談

- ◆ 青少年相談 4月15日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ 登記相談 5月9日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ 消費生活相談 5月10日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※毎週火・金曜日の9時～16時にも相談できます
- ◆ 行政苦情相談 5月10日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ 生活相談 4月17日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ 人権相談 4月18日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ 年金相談 5月9日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線121)

- ◆ 健康相談 5月7日(火) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ 育児相談 5月7日(火) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ 精神保健相談 5月10日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113 (内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう!

第68回 20歳になったら注意すること

若人が就職や進学で社会に巣立つ時期です。成長はうれしいものですが、気を付けて欲しいことがあります。

20歳になったら、待っていたかのように、「高額な貴金属や化粧品を購入を誘うダイレクトメールが届くようになった」とか、「ほかの人を加入させれば利益が得られると商品を買わせ、加盟料等の金銭的負担をさせるネットワーク販売(マルチ商法)を友人に誘われた」となどという事案が起っています。

友人からだど断りにくいですが「NO!」と断る勇気も必要です。未成年者の場合、契約には親権者の同意が必要で、同意のない契約は取り消すことができます。しかし、成人の行った契約には責任が生じることを心に留めておきましょう。

☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線123)
役場消費生活相談窓口 毎週火・金曜日9時～16時

りんごラジオ

毎日放送中!

FM 80.7MHz

放送時間

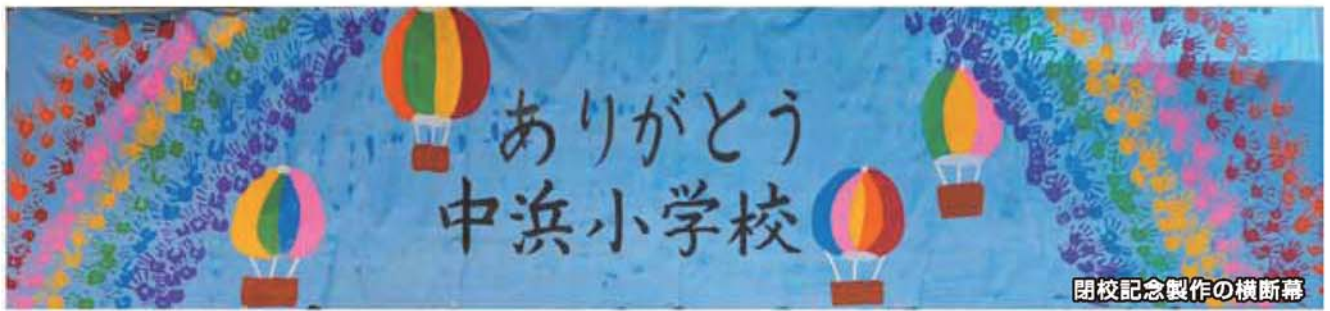
- ・月～金： 8時～18時
- ・土～日： 10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎ 0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください!



◆中浜小学校閉校式

先月24日(日)、同月31日をもって閉校し、坂元小学校に統合する中浜小学校の閉校式が坂元中学校体育館で執り行われ、中浜小児童やその保護者、卒業生、地域の方々など約500人が出席しました。

開式にあたり、齋藤町長は「90人の命を救った中浜小が閉校することは寂しい限りですが、これまで脈々と続いてきた歴史と伝統が皆さんの心の中で受け継がれていくことを心から祈念します」と式辞。また、井上剛中浜小学校長は「4月から坂元小の児童となっても、中浜小で過ごした思い出に誇りを持ってこれから生活



一人ひとり思い出を振りかえりながら発表する在校生の皆さん

していつてくださいます。また、中浜小は閉校しても、ここにいる皆さん一人ひとりの心の中には儼然と建っていました」とあいさつしました。



それぞれの思いを胸に、中浜小校歌を大合唱

続いて、今春卒業した5人と在校生23人がステージ前のひな壇に整列し、中浜小での思い出を振り返るとともに、「中浜小での思い出に誇りを持ち、明るい未来を信じ歩いていきます。中浜小ありがとう、さようなら」と別れの言葉を述べました。

引き続き、井上校長が児童代表とともに、ステージ上で齋藤町長に校旗を返納。受領した町長は、「3月31日をもって閉校します」と「閉校宣言」を行いました。式の締めくくりには、出席者全員で校歌を大合唱。昭和39年から1182人の卒業生を送り出してきた中浜小が49年の歴史に幕を下ろしました。

◆思い出を語る会 1182

閉校式終了後には、同会場で、中浜小の卒業生や保護者、教職員ら実行委員会主催による「思い出を語る会1182」が開催されました。

会では、津波で流失し数少ない貴重な中浜小の思い出写真がスライドショー形式で放映され、会場内からは震災前の風景を懐かしむ声が聞かれたほか、涙を拭く出席者の姿も見られました。



懐かしい写真の数々に、当時の思い出に浸る出席者の皆さん

また、各年代の卒業生や歴代の校長ら8人が当時の思い出を振り返る「1182人の思い出」と題した企画も行われ、出席者は発表を聞きながら、中浜小で過ごした当時に思いを馳せていました。

今春、中浜小を卒業したばかりの亀井晴陽さん(山下区)は「中浜小が無くなるのは名残惜しい。校長先生と校旗を返した時、とても寂しい気持ちになった」と話し、親子2代中浜小で学んだという阿部みゆきさん(久保間区)も「しょうがないとは思いつつも、思い出のいっぱい詰まった中浜小が無くなるのはとても残念と切ない胸の内を話していました。

なお、閉校後の校舎については、震災の記憶を後世に伝承していくための震災遺構として、町が保存していく計画となっています。

人口の動き

2月末現在
【前月比】

世帯	4,723戸【△9戸】
男	6,706(17)人【△19人】
女	6,975(30)人【△12人】
合計	13,681(47)人【△31人】

出生	1人	転入	39人
死亡	18人	転出	53人
婚姻	16件	△:	減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値となります。

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亶理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読みとると簡単にサイトにアクセスできます。

この「広報やまもと」は1部当たり約40円です。

印刷所/ベナントコーポレーション ☎022-384-4547

2013 No.401

広報やまもと4月号

30